

# こころの健康教育教材 7万人の中高生へ

東京大学提供  
作成日 2016年2月16日  
更新日 2017年2月8日



<b>研究者氏名</b> かさい きよと 笠井 清登	<b>所属機関</b> 東京大学医学系研究科	<b>関連キーワード(複数可)</b> メンタルヘルス・学校教育・副読本
<b>主な研究テーマ</b> ・思春期における自己制御発達に関する研究		<b>主な採択課題</b> ・新学術領域研究(研究領域提案型)平成23~27年度 研究領域名「精神機能の自己制御理解にもとづく思春期の人間形成支援学」

## ① 科研費による研究成果

- ・精神疾患当事者・教育関係者・医療関係者等で編集委員会を組織
  - ・エビデンスや中学生からのヒアリングをもとに、副読本を作成
- PDF版: <http://psycience.com/pdf/kokorobook.pdf>

こころの健康副読本「悩みは、がまんするしかないのかな？」



## ② 当初予想していなかった意外な展開

- ・希望のあった577校・69,000冊を無料配布。(2016年2月現在)
- ・希望校へ出向き、副読本を用いたインタラクティブな出前授業を実施
- ・NHK「ニュース報道」が副読本を紹介(2013.12.29)
- ・日経新聞・読売新聞が副読本を紹介(2014.5.4、2014.6.26)

## ③ 今後期待される波及効果、社会への還元など

- ・実践: 副読本の配布継続によるメンタルヘルス教育の継続的波及、出前授業による教育と保健医療の架け橋
- ・研究: 精神保健教育のエビデンスの蓄積・研究成果の発信と実践への還元